

## 令和3年度鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験（第二次選考試験）の内容等

### 【試験項目及び配点】

専門試験（技能・実技試験）については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から内容を変更していますが、以下には実施要項に記載の内容から変更等があったもののみについて記載しています。

試験項目	内容等	試験区分・配点			
		小学校教諭 特別支援学校教諭	中学校教諭	高等学校教諭	養護教諭
専門試験 (技能・実技試験)	<b>【小学校教諭、特別支援学校教諭】</b> 音楽に関する専門試験（技能・実技試験）のみを実施する。 ○内容 弾き歌い（小学校の歌唱共通教材の中にある、「ふじ山」、「ふるさと」の内、どちらか当日指定した曲を前奏を入れ、ピアノ伴奏をつけて弾き歌う（但し、歌はハミングとする）） ○携行品 演奏する楽譜	50点			
	<b>【中学校教諭】</b> ○音楽 次の(1)、(2)、(3)すべての技能・実技試験を実施する。 (1)弾き歌い（中学校の歌唱共通教材の中から、当日指定した曲をピアノ伴奏をつけて弾き歌う（但し、歌はハミングとする）） (2)ピアノ・管・弦・打（マリンバに限る）楽器のいずれかで任意の曲を演奏する。 (3)和楽器（箏、三味線、篠笛、尺八に限る）で任意の曲を演奏する。 ○保健体育 以下の体育に関する技能・実技試験を実施する。 陸上競技、球技（バスケットボール）、武道（剣道）、ダンス		○国語、理科 家庭、英語 50点  ○音楽、美術 保健体育 技術 125点		
	<b>【高等学校教諭】</b> ○保健体育 以下の体育に関する技能・実技試験を実施する。 陸上競技、球技（バスケットボール）、武道（剣道）、ダンス  ○芸術（音楽） 次の(1)、(2)、(3)すべての技能・実技試験を実施する。 (1)弾き歌い（コンコーネ50番4・5番の中から当日指定した曲をピアノ伴奏をつけて弾き歌う（但し、歌はハミングとする）） (2)ピアノ・管・弦・打（マリンバに限る）楽器のいずれかで任意の曲を演奏する。 (3)和楽器（箏、三味線、篠笛、尺八に限る）で任意の曲を演奏する。			○英語、家庭 50点  ○芸術（音楽） 芸術（美術） 芸術（書道） 保健体育 125点	
	<b>【養護教諭】</b> 中止				
個人面接	個人面接	270点			
集団面接	グループワークを含む集団面接	270点			
場面指導	中止				
適性検査	適性検査 ※第二次選考試験判定のための参考資料とする。	※全試験区分で実施 (第一次選考試験を免除等された受験者のみ実施)			

### 【面接試験に係る評価の観点及び評価の主な着眼点】

試験項目	評価の観点	評価の主な着眼点
個人面接	教科等に関する専門性	・教育課程の編成等に関する理解 ・学習指導法等に関する理解 ・情報教育機器の活用に関する理解
	児童生徒理解・指導 (適切な対応力を含む)	・学習集団形成に関する理解 ・生徒指導、教育相談に関する理解及び実行力 ・特別な配慮を必要とする児童生徒への指導に関する理解
	実践的指導力・教育的愛情 (適切な対応力を含む)	・課題分析等を含めた分かりやすい説明 ・論理的思考かつ納得感のある説明 ・やる気を持たせる説明
	学校組織の一員としての自覚	・学校教育の社会的・制度的・法的・経営的理解 ・集団で業務を遂行する際の適切な行動 ・鳥取県の教員としての誇り
	人権意識・バランス感覚	・態度 ・身だしなみ ・誠実さ
集団面接 (グループワークを含む)	柔軟な発想	・理解力 ・判断力 ・表現力
	適切な対応力	・課題分析 ・論理的思考 ・実行力
	主体的な行動	・チャレンジ精神・行動力 ・責任感 ・熱意
	協調的な行動	・適応力 ・協調性 ・対人関係構築力
	豊かな教養	・幅広い知識 ・現代的な諸問題に対する課題意識 ・地域社会に貢献することに対する自覚